



指定ごみ袋が、残り少なくなっていますか？

夏から秋にかけては、草刈りや家庭菜園のごみが増えます。いざ、ごみを出すときに「袋がない！」と慌てないよう、袋の残り枚数に気を付け、余裕をもって買い足しておきましょう。

環境センター
臨時開場します

8月28日(日)午前9時から午前11時
30分まで臨時開場します。

持ち込めるごみは、家庭系一般・資源ごみと粗大ごみで、有料です。
※指定袋は使わず、透明または半透明の袋を使用してください。
※事業系ごみ・生ごみ・分別されていないごみは受け付けません。
※料金の支払いは、ぜひ「スマホ決済アプリ」をご利用ください。



一時多量ごみは
収集しません

引越や草刈りなどで発生する、一時多量ごみは収集しません。複数回に分けて出すことができれば、直接環境センターへ持ち込むか、許可業者へ依頼してください。
※環境センターに持ち込む場合、処分手数料がかかります。
※許可業者に依頼する場合は、処分手数料のほかに運搬費が掛かります。許可業者にご相談ください。

電池類は
しっかり分けよう

一般ごみ袋に「モバイルバッテリー」「電動工具の充電機」「乾電池」が混入する事例が多発しています。
収集・処理作業の際に、火災や爆発事故につながる恐れがあるため、電池類は他のごみと分けて、透明か半透明の袋で一般ごみの日に出してください。

寝具の分別に注意！

「ふとん」や「マットレス」を粗大ごみ出すときに、「枕」「シーツ」「毛布」「タオルケット」が混ざっていることがあります。
これらはすべて「一般ごみ」です。粗大ごみには含めないのでください。

粗大ごみを
申し込むときは

粗大ごみ収集を申し込むときは、次のことに気をつけてください。
▼締め切りは収集日の1週間前です。(ごみカレンダーの「☆」が締め切日です)

▼申し込みは6品目までです。(6個ではありません)
▼締め切り以降の追加・変更は受け付けません。
▼家電リサイクル法に該当するもの(テレビ・洗濯機・冷蔵庫など)やパソコンリサイクル法対象機器(パソコン本体・ディスプレイ)・処理困難物(消火器・コンクリート・浴槽など)は収集しません。許可業者に依頼してください。
▼自宅からの運び出しはしません。

びんの分別は
2種類あります

空きびんの分別は2種類あります。ラベルを確認し、該当する収集日に出してください。

●「容器」▼「」の日に出すびん
例↓ウイスキー・ジャム・ドレッシング・ワインなど

※ラベルにワンウェイびんと記載

●「紙類」○「」の日に出すびん
例↓ビール・一升びん・サイダーなど
※ラベルにリターナブルびんと記載

